

2014年12月中旬配本予定

ぼくらの時代の本

著者:クレイグ・モド
 訳者:樋口武志/大原ケイ

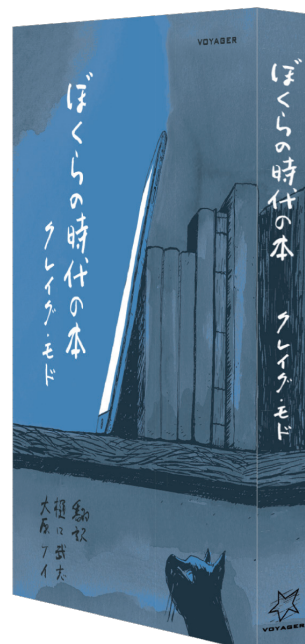
本体2,000円+税/四六判/240頁縦書/ISBN978-4-86239-167-4 C3000

本作りの「今」はこんなことになっている——。

本書は、著者のクレイグ・モド氏が自身のウェブサイトで発表してきたエッセイをまとめたものです。紙の本と電子の本の進むべき道、電子本の表紙の存在意義、「超小型」出版の必要性と可能性、クラウドファンディングを使った出版のコツなど、インターネット時代の本を考える7本を収録。本を愛する出版者、デザイナー、開発者に贈る一冊です。

クレイグ・モド氏は、キュレーションアプリ「Flipboard」「SmartNews」のデザインを手がけ、出版スタートアップのアドバイザーとしても活躍する人物です。自らも作家として、出版者として、紙および電子での出版活動を日米で行って来ました。メディアの垣根を越え、国の垣根を越えた活動から得た理論と実践を、本書において惜しみなく開示しています。

写真、イラストを含む図版総数は100点以上。本文は特色印刷、製本はがんだれ、表紙には箔押しと、製本にもこだわりました。「読む」楽しさに「眺める」楽しさが加わっています。



●著者プロフィール

クレイグ・モド(Craig Mod)



作家、デザイナー、開発者。本とメディアとストーリーテリングの未来に関心を持ち、東京とニューヨークを拠点に世界各地で活動中。2011年、作家としてMacDowell Colonyライティングフェローに選ばれる。2012年にはIT起業家としてTechFellow Awardsを受賞。共著書に『Art Space Tokyo』『マニフェスト 本の未来』等。 <http://craigmod.com>

●目次

- 第一章 「iPad時代の本」を考える——本作りの二つのゆくえ
- 第二章 表紙をハックせよ——すべては表紙でできている
- 第三章 テキストに愛を——こんなリーダーが大事
- 第四章 「超小型」出版——シンプルなツールとシステムを電子出版に
- 第五章 キックスタートアップ——kickstarter.comでの資金調達成功事例
- 第六章 本をプラットフォームに——電子版『Art Space Tokyo』制作記
- 第七章 形のないもの ↔ 形のあるもの——デジタルの世界に輪郭を与えることについて

ボイジャーの既刊本

マニフェスト 本の未来

編:ヒュー・マクガイア&ブライアン・オレアリ

書籍のデジタル化は「第一段階」にすぎません。デジタルへの移行はフォーマットの問題だけではなく、出版界の抜本的再編成を意味しています。デジタル化が完了した「第二段階」で出版界で何が起ころのか？ 書籍が全て電子化され、ネットワークに接続され、ユビキタスな存在になると何が起ころのか？ H・マクガイアとB・オレアリを筆頭に、実際のツール開発に携わる総勢29人の執筆者が、「確信」以上の具体性をもって本の未来を語ります。



▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX:03-3721-1922 TEL:03-6715-6121 mail:info@tsubamebook.com <http://tsubamebook.com>

貴店名(番線印) ご担当: 様	新刊 ボイジャー http://www.voyager.co.jp/ <small>返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人</small>
	<h2 style="text-align: center;">ぼくらの時代の本</h2> <p style="text-align: center;">著者:クレイグ・モド 訳者:樋口武志/大原ケイ</p> <p style="text-align: center;">本体2,000円+税/四六判/240頁縦書/ISBN978-4-86239-167-4 C3000</p>

貴店名(番線印) ご担当: 様	既刊 ボイジャー http://www.voyager.co.jp/ <small>返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人</small>
	<h2 style="text-align: center;">マニフェスト 本の未来</h2> <p style="text-align: center;">編:ヒュー・マクガイア&ブライアン・オレアリ</p> <p style="text-align: center;">本体2,800円+税/2013年2月刊/A5判/352頁横書/ISBN978-4-86239-117-9 C3055</p>